

群馬パース大学大学院 保健科学研究科

平成28年度 前期「大学院授業アンケート」結果について

本学では自己点検・自己評価の一環として、授業改善・教育の質の向上を目的にFD部会が主体となり全学的に学生による授業アンケートを実施しています。

(1)対象科目

本アンケート結果は、平成28年度前期に開講された保健科学研究科17科目を対象として実施したものです。

(2)実施期間

平成28年10月10日～平成28年10月17日 ※結果公開対象は11科目（履修者3名以上の科目）

(3)質問項目

質問項目は、「授業内容」の評価(3項目)、「教員の授業の進め方」の評価(5項目)、「あなたの授業への取り組みについて」の評価(1項目)、「総合評価」の評価(1項目)の4因子10項目から構成されています。各項目は「1:そう思わない(いいえ)」「2:どちらかといえばそう思わない」「3:どちらともいえない」「4:どちらかといえばそう思う」「5:そう思う(はい)」の5段階評定で回答を求めています(下記参照)。

1：「授業内容について」

- (1) 授業概要は、この授業を適切に表現していた。
- (2) 専門的知識を深めるのに役立つ内容であった。
- (3) 実践力や基本的な研究能力向上に役立つ授業であった。

2：「教員の授業の進め方について」

- (4) 成績評価方法の説明は適切であった。
- (5) 授業の進む速さは適切であった。
- (6) 受講生にわかりやすく説明した。
- (7) 教科書や配布された資料は適切であった。
- (8) 板書や視聴覚機器の使用は適切であった。

3：「あなたの授業への取り組みについて」

- (9) 授業に主体的・積極的に取り組んだ。

4：「総合評価」

- (10) この授業を総合的に評価すると、よかったと思う。

(4)結果表

1:「授業内容について」、2:「教員の授業の進め方について」、3:「あなたの授業への取り組みについて」、4:「総合評価」それぞれの質問項目における回答(「1:そう思わない(いいえ)」は1点、「2:どちらかといえばそう思わない」は2点、「3:どちらともいえない」は3点、「4:どちらかといえばそう思う」は4点、「5:そう思う(はい)」は5点)の合計から平均を算出し、科目別に記載しています。平均点は最大値を5とし、最大値に近づくほど望ましい結果となります。

群馬パース大学大学院 保健科学研究科「大学院授業アンケート」結果 (履修者3名以上の科目)

2016(平成28)年度前期
回答率(平均) 100%

研究科(前期)

科目名	質問項目群別 評点平均				履修者	回答数	回答率
	1 授業内容	2 授業の 進め方	3 授業への 取り組み	4 総合評価			
① 医療倫理学特論	4.67	4.84	4.80	4.80	5	5	100%
② 医療運営・管理学特論	4.33	4.73	4.67	4.33	3	3	100%
③ 加齢医学特論	4.60	4.60	4.40	4.80	5	5	100%
④ 保健医療統計学特論	4.67	4.65	4.75	4.75	4	4	100%
⑤ 家族社会学特論	4.80	4.76	4.60	4.80	5	5	100%
⑥ 生殖補助医療技術学概論	5.00	5.00	5.00	5.00	3	3	100%
⑦ 教育学	4.78	4.93	4.83	5.00	6	6	100%
⑧ 応用英語	4.71	4.74	4.43	4.71	7	7	100%
⑨ 研究方法特論	4.57	4.34	4.29	4.43	7	7	100%
⑩ 研究方法論 I	4.67	4.60	4.50	4.75	4	4	100%
⑪ 母性看護学・助産学特論	5.00	5.00	5.00	5.00	3	3	100%